## 令和4年度の取組

令和4年度の取組	I					1	T
団体名	生活習慣病	食事・栄養・体重	運動	飲酒	喫煙	休養・こころの健康	歯・口腔の健康
日向市 保育協議会	・お家時間の遊びの工夫や提案	・給食メニュー等を取り入れたレシピ 等の発信	・マスクの使用や換気法などの情報提 供		・保護者への受動喫煙の注意喚起	・相談窓口の情報提供や園での個人面談等の活用 を薦める	・ソーシャルディスタンスを守った洗 口の実施
日向市 養護教諭部会	<ul><li>・小児生活習慣病予防健診の実施</li><li>・保健教育の実施</li></ul>	・栄養教諭による食育の授業 ・健康診断(身体計測)の実施	・体力向上プランの作成と実施	・薬物乱用防止教室の実施	・薬物乱用防止教室の実施 ・がんに関する教育の実施	<ul><li>・性に関する教育の実施</li><li>・いじめアンケートの実施</li><li>・いじめ不登校対策委員会の開催</li><li>・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携</li></ul>	・歯科検診後の治療推奨 ・ブラッシング指導
日向市・東臼杵郡歯 科医師会							・成人、高齢者に関しては、歯周病予防、治療として、30歳から受診できる歯周疾患等検診の受診率を上げる・子どもに関しては、従来通りフッ素塗布、学校健診等による虫歯の早期発見に努める
日向市・東臼杵郡 薬剤師会	・特定健診の推奨・健診のチラシ配布などの啓蒙活動	・薬剤師会内の「やくそう会」グループにて薬草の知識向上目的の勉強会・カモミールティーの普及・「みんなの薬草会」イベント・薬膳料理のデモンストレーション&試食会	・ロコモティブシンドロームの啓蒙			・カモミールティーの販売	
宮崎県栄養士会 日向事業部	・適正体重の維持に努める ・高齢者の低栄養を予防する ・栄養成分表示の活用にて「へら塩」 減塩の普及をする ・野菜1日プラス100g摂取、ベジ活応援店を増やす	・1日10分プラス1000歩を目指す					
	・コロナ禍により、定例会8、9月は中止となった ・定例会では通風、太るを科学する II、がんについて、ヒートショック、メタボリックシンドロームを受講した。また、3班合同研修では、防災について日向市防災推進課の方の講義を受講した	〈地区での講習会実績〉 ・実施会場18回(親子料理教室4回、高 齢者11回、女性3回) ・参加者(大人53人、子ども88人、男 性25人、女性154人)					・低栄養予防に関するチラシの中に「しっかり」食べるためには「口腔ケア」も大切!を460枚配布
日向市スポーツ 推進員協議会			・スポーツ教室の開催(年間42回) ・市民体力測定 ・ひょっとこマラソン大会等の各種スポーツイベント支援など				

日向市社会福祉協議会		図った ・主に高齢者を対象に配食サービスを	(85カ所)】を実施し、筋力低下の予防事業を実施した ・老人福祉センターで健康講座を開催 (5講座)した ・地域住民を対象に、スクエアステップの講師養成(32名)を実施した			所づくりを行った	・百歳体操と併せて「かみかみ体操」 を実施し、食べる力や飲み込む力の維 持、強化を図った
------------	--	--------------------------	--	--	--	----------	--

## 今後の課題

今後の課題 団体名	生活習慣病	食事・栄養・体重	運動	飲酒	喫煙	休養・こころの健康	歯・口腔の健康
日向市	・メディアコントロールへの意識や情	・情報提供の工夫	・情報提供の工夫		・喫煙保護者へのアプローチの工夫	・他機関とのスムーズな連携	・感染防止に重点をおきながらの洗口
保育協議会	報提供方法の工夫	113 163667	113 103217		NEMECH VIVIII	I COMPANY OF THE PARTY OF THE P	の実施
日向市 養護教諭部会	・要医療の児童生徒が受診しない		・熱中症、感染症に配慮した運動量や時間の確保が難しい			・電子メディアとのバランスの取り方をどう身につけさせるか	・受診が必要な児童生徒が受診しない
日向市・東臼杵郡 歯科医師会							・歯周疾患等検診、いきいき歯つらつ 健診等の事業の啓発、周知
日向市・東臼杵郡 薬剤師会	・コロナ禍で実施できていなかった健康まつり ・イベントでの相談窓口活動 ・薬局窓口での特定健診への声掛け ・糖尿病手帳、血圧手帳の配布	・カモミールティーの販売店の拡大 ・健康まつり再開の場合、血管年齢測 定 ・イベント内容の検討	・有効なチラシ配布など ・薬局内での情報提供	・有効なチラシ配布など ・薬局内での情報提供			・口腔ケアの重要性の伝達 (内服する薬剤に絡めて、口腔乾燥、 歯肉肥厚、味覚異常など)
宮崎県栄養士会 日向事業部	・高齢者の低栄養を防ぎ、フレイル予防に努める ・野菜の摂取と生活習慣との関連						
日向市食生活改善推進協議会	・毎月の定例会を継続しつつ健康に関する全般を受講する ・新規推進員加入への働きかけ	・地区講習会開催のPRと参加者の増員 に努める	・生活習慣病の関連を学習する	・生活習慣病の関連を学習する	・生活習慣病の関連を学習する・受動喫煙等について実態を知る	・日向市の現状を把握する	・口腔ケアに関する健康障害等を知ることで、口腔検診の受診率を高める
日向市スポーツ 推進員協議会			・子どもから高齢者、障がい者まで幅 広い年齢層を対象としている為、それ ぞれの状況に合った対応力が必要 ・より多くの運動不足の人やスポーツ に興味がある方への周知方法の工夫				
日向市社会福祉協議会		・一時的な解決ではなく根幹部分の解決を行うことが課題 ・不測の事態でも継続して実施できる 方法の構築(各課題共通) ・運営を行う為の安定的な資金の確保	・自主的に活動できるグループ(団 体)の育成 ・健康講座の見直し			・当事者だけでなく関係する家族も含めた包括的な支援体制を構築することが課題 ・地域住民の理解と協力を得、寄り添う力を育成することが課題 ・集いの場は「支える側」「支えられる側」ではなく、相互に繋がり、役割を持つ場にしていくことが課題	・かみかみ体操の普及啓発

## 今後の取組

今後の取組 団体名	生活習慣病	食事・栄養・体重	運動	飲酒		休養・こころの健康	歯・口腔の健康	連携できる取組
四件有	・メディアに頼りきりにならない	・旬の食材を生かしたレシピの提	<b>建</b> 到	以/自	"天灶		困・口圧の健康	た
日向市保育協議会	子育ての工夫	供 食べる楽しさ、嬉しさを感じるこ とのできる環境づくり	家庭(家族・親子)でできる運動、あそびの実践、情報提供		・保護者への受動喫煙の注意喚起	・相談しやすい関係性の構築 ・相談窓口の情報提供	・清潔な環境での洗口の実施 ・保護者による仕上げ磨きの勧め	
日向市 養護教諭部会	<ul><li>・小児生活習慣病予防健診の実施</li><li>・保健教育の実施</li></ul>	・栄養教諭による食育の授業・健康診断(身体計測)の実施	・熱中症対策、感染症対策を講じながら、運動量の確保 ・体力向上プランの実施	・薬物乱用防止教室の実施	・薬物乱用防止教室の実施・がんに関する教育の実施	<ul><li>・性に関する教育の実施</li><li>・いじめアンケートの実施</li><li>・いじめ不登校対策委員会の開催</li><li>・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携</li><li>・メディアコントロール教育</li></ul>	・歯科検診後の治療推奨・ブラッシング指導	
日向市・東臼杵郡 歯科医師会							・各歯科健診後の口腔内状態の説 明や治療法について、説明後に治 療勧告に努める	
日向市・東臼杵郡 薬剤師会	・健康まつりにおいて、薬と健康 関連の説明 ・体脂肪測定、血管年齢測定など	<ul><li>・「みんなの薬草会」イベント継続</li><li>・カモミールティーの販売</li></ul>	・運動関連のアプリ、チラシの紹介 ・有効な情報提供	・禁酒、飲酒、アルコール依存など研修があれば参加	• 禁煙啓蒙活動	・健康まつり「ストレスチェッ カー」を利用した市民への啓蒙	・健康まつりにて、薬剤師の職能 を生かしたアドバイスを行う	
宮崎県栄養士会日向事業部	・一人暮らしの高齢者の食事バランス ・ベジ活応援店を増やす							
日向市食生活改善 推進協議会	健康づくりに必要な知識を身につけ、自らの資質向上を図る ・定例会の学びを生かし、健康づくりに関する情報を発信して啓発	を基に実施する ・実施会場25回 ・市が主催する保健事業への支援 ・他団体と連携した講習会等の実	・定例会において生活習慣病に関	・定例会において生活習慣病に関連する飲酒について受講し、熟知する	・定例会において生活習慣病に関連する喫煙について受講し、熟知する	・10月10日(火)3班合同研修として、ゲートキーパー受講予定	・歯、口腔ケアは健康を守る為重 要であり、特定健診プラス口腔検 診の広報促進に努める	
日向市スポーツ推進員協議会			・研修に積極的に参加し、見識を 広げる ・他地域の推進員との交流や参加 者アンケートなどを通じて、周知 方法や内容を常に検討していく					
日向市社会福祉協議会		・当事者に寄り添う相談を心掛け、根本的な解決に向けて取り組んでいきます。 ・関係機関と協議を重ね、安定的な資金の確保に努めます	・自主講座の開催を促し、参加者の幅を広げる活動を行う ・地域で自主的に活動できるリーダーを育成し、活動場所を広げていきます ・広報に努めていきます(各取組 共通)			・他支援機関との連携を図りなが ら、誰もが役割をもって参加でき る「居場所づくり」に務めます ・当事者の背景に心配りをし、き め細やかな支援体制を構築します ・地域住民の理解促進と協力体制 を構築していきます	・百歳体操での啓発に努めます ・いきいきサロン等の集いの場で も啓発に努めます	